

丁寧なサポートで国公立大学への進学希望をかなえます

- ・第一志望の大学に合格できる学力を養成することを目標に、きめ細かで充実した授業を行います。課外講習や個人指導も充実しています。
- ・教科横断的な探究活動を全クラスで実施しています。生徒の主体性や協働性、思考力・判断力・表現力等の育成を図り、大学入試に対応します。
- ・クラス担任が進路や学校生活に関してきめ細かく面談をします。悩みごとなどは希望に応じて臨床心理士がカウンセリングをします。

＜今春卒業生の進路結果＞

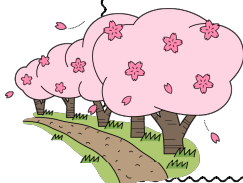
国公立大学合格者数は県内トップ

- ・今春の卒業生のうち、のべ243人(実数215人、卒業生の約60%)が国公立大学に合格。

新潟大学には116人が合格しました。ともに県内第1位です。

難関国立大学に18人合格

京都大(2人)、北海道大(5人)、東北大(6人)、名古屋大(1人)、大阪大(1人)、神戸大(1人)、筑波大(2人)



スーパーサイエンスハイスクールは君のやる気に火をつけます

- ・「未来イノベーションを牽引する、科学技術系グローバル人材の育成」を目標に、大学や研究機関と連携し、実験・実習や課題研究に取り組みます。
- ・学校設定科目「江風SSⅠ～Ⅲ・江風SSG」を開講し、すべての生徒が課題研究に取り組みます。科学的思考力を磨き、学びへの意欲を高めます。
- ・2年次2月に「江風グローバル研修(アメリカ研修)」を実施します。課題研究の成果を英語で発表して地元高校生と交流し、現地の研究者や学生からの指導・助言等により課題研究をさらに深め、探究力や国際感覚、英語力を伸ばします。
- ・「スーパーサイエンスクラブ」を設置し、課外活動としてさらに進んだ研究に取り組みます。

※ 本校は平成30年度に文部科学省からスーパーサイエンスハイスクールの4期目の指定を受け、令和4年度までの5年間で研究開発を行います。



新潟南高校の先生は情熱をもって生徒を育てます

- ・「南高校の授業でしっかりやれば、学習塾や予備校に行かなくても大丈夫」と生徒は自信を持って授業に臨んでいます。



新潟南高校を会場に学校説明会を行います

8月～10月に学校単位での学校説明会を実施します。

学校紹介、SSG事業、理系コースの説明、授業見学、部活動見学など

☆詳細は、中学校を通して案内しています。また、本校HPにて掲載しています。

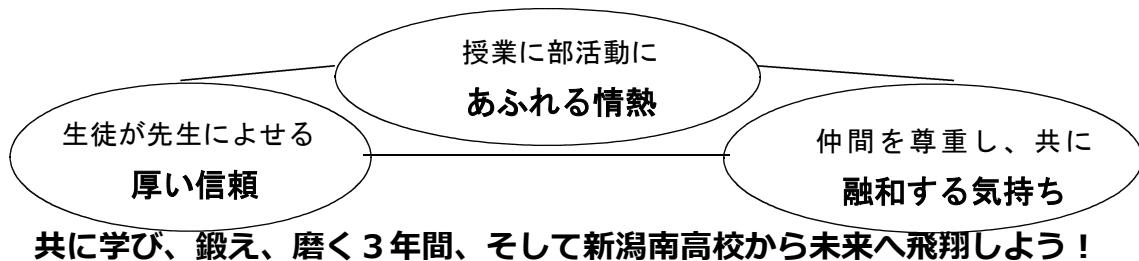
裏面へ続く

活発な部活動と有意義な学校行事で学校生活が充実します

活発な部活動

- ・ 部活動は限られた時間の中で、効率よく一所懸命行い、充実感を味わっています。部活動加入率は例年80%を超えています。
- ・ 運動部では、陸上競技部、ボート部、ボクシング部、少林寺拳法部など、文化部では書道部が全国レベルの大会で活躍しています。

盛大な運動会（江風祭）・文化祭（蒼流祭）、楽しい修学旅行



令和3年度入学者選抜（予定）

一般選抜

調査書と学力検査（3：7）

- ・ 第1希望を「理数コース」とし、第2希望を「普通科」とすることが可能です。
- ・ 理数コースは、学力検査の数学と英語について傾斜配点を行います。
- ・ 学校独自検査は「筆答検査」（60分）を行います。教科横断的な総合問題を示し、思考力・判断力・表現力をみます。

募集定員

普通科320人、普通科理数コース40人（令和2年度実績）
※令和3年度の入学者選抜及び募集定員は10月頃お知らせします。

普通科理数コースの特徴

- 1 スーパーサイエンスハイスクール事業を活用して、大学・研究機関などで研修を行うことで、知的好奇心や学習に対する興味関心が高まり、意欲的な学校生活が送れます。
 - 新潟大学、新潟薬科大学、新潟県立大学と連携しての実験・実習や国内臨地研修（東京工業大学等）において最先端の科学技術に触れることができます。また、「トキ野生復帰プロジェクト」に研修として参加しています。
 - 研究者や学生たちとのディスカッションにより、課題研究を深めていきます。
- 2 国際科学研修により、これからの社会について世界的視野で考察することができるようになります。
 - 2年次の2月に「江風グローバル研修（アメリカ研修）」を実施します。2つのコースに分かれ、それぞれの特色を生かした研修を行います。どちらのコースも課題研究の発表やディスカッションを行い、現地の高校生・大学生や研究者との交流を深め、主体的な課題発見能力・課題解決能力英語力を高めます。